

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／海外／株式
信 託 期 間	2016 年 4 月 26 日から 2053 年 4 月 25 日まで
基 本 方 針	この投資信託は、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
投 資 対 象	フィリピンの企業の株式等を主要投資対象とします。
投 資 態 度	1. 主としてフィリピンの金融商品取引所に上場している企業または同国において主な事業を展開する企業の株式、預託証券、優先株式ならびに株価に連動する効果を有する有価証券、不動産投資信託証券等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。 2. 銘柄選定にあたっては、事業内容、成長性、収益性、財務健全性などを勘案して厳選します。また、業種配分、バリュエーション、流動性などを考慮して、ポートフォリオを構築します。 3. 株式の組入比率は、原則として高位とします。 4. 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いませんが、機動的に市場変動に対応することがあります。 5. 資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。
主 な 投 資 制 限	1. 株式への投資割合には制限を設けません。 2. 新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の 10%以下とします。 3. 投資信託証券(上場投資信託証券を除きます。)への投資割合は、信託財産の純資産総額の 5%以下とします。 4. 一般社団法人資産運用業協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ取引等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれ 10%、合計で 20%を超えないものとし、当該比率を超えることとなった場合には、委託者は、一般社団法人資産運用業協会規則に従い当該比率以内となるよう調整を行います。 ※投資制限は、これらに限りません。(くわしくは、信託約款に記載されています。)
分 配 方 針	年 2 回(原則として毎年 4 月 25 日、10 月 25 日。ただし、休業日の場合は翌営業日。)決算を行い、原則として以下の方針に基づき収益分配を行います。 ●分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当等収益と売買益(評価損益を含みます。)等の全額とします。 ●委託者が毎決算時に、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、必ず分配を行うものではなく、分配対象額が少額な場合等には分配を行わないことがあります。 ●留保益の運用については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

フィリピン株式ファンド

運用報告書(全体版)
第 20 期

(決算日：2026 年 4 月 27 日)

受益者のみなさまへ

平素よりご愛顧頂き、厚く御礼申し上げます。
このたび、「フィリピン株式ファンド」が、2026 年 4 月 27 日に第 20 期の決算を迎えましたことから、期中の運用状況につきましてご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

カレラアセットマネジメント株式会社
〒107-6012 東京都港区赤坂一丁目 12 番 32 号
アーク森ビル 12 階
<https://www.carrera-am.co.jp/>
お問い合わせ先：管理部
電話番号：03-6691-2017
受付時間：営業日の午前 9 時から午後 5 時

◆最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			参考指数 フィリピン総合指数		株 式 組入比率	株 式 先物比率	純 資 産
	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率	(円換算指数)	期 中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
16 期(2024 年 4 月 25 日)	10,117	100	12.2	17,762	11.3	92.7	—	448
17 期(2024 年 10 月 25 日)	10,808	100	7.8	19,113	7.6	92.5	—	455
18 期(2025 年 4 月 25 日)	8,833	0	△18.3	15,581	△18.5	91.2	—	396
19 期(2025 年 10 月 27 日)	8,901	0	0.8	15,616	0.2	90.9	—	350
20 期(2026 年 4 月 27 日)	8,657	0	△ 2.7	15,612	△ 0.0	90.3	—	377

- (注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
(注2) 株式先物比率は買建比率－売建比率。
(注3) 当ファンドは、特定のベンチマークとの連動またはそれを上回ることを目指して運用するものではありません。したがって、当ファンドはベンチマークを設定しておりません。運用報告書は、参考指数としてフィリピン総合指数(円換算指数)を表示しています。円換算指数は委託会社において計算したものです。円換算指数の計算方法は、基準価額への反映を考慮して、営業日前日の参考指数を営業日当日の為替レートで円換算しています。

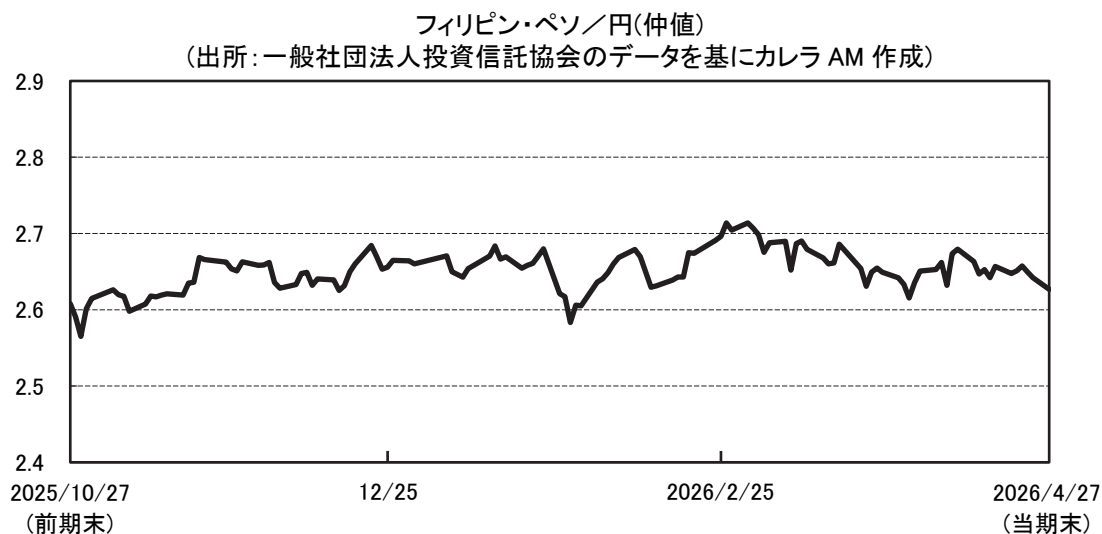
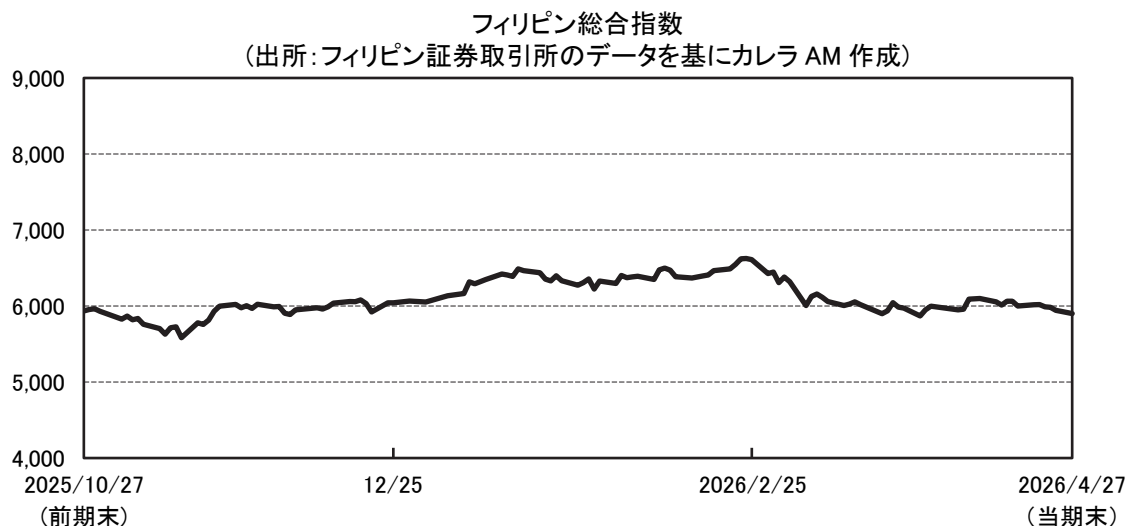
◆当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		参考指数 フィリピン総合指数		株 式 組入比率	株 式 先物比率
		騰 落 率	(円換算指数)	騰 落 率		
(期 首)	円	%		%	%	%
2025 年 10 月 27 日	8,901	—	15,616	—	90.9	—
10 月末	8,850	△ 0.6	15,506	△ 0.7	90.8	—
11 月末	9,068	1.9	15,895	1.8	87.8	—
12 月末	9,149	2.8	16,102	3.1	89.5	—
2026 年 1 月末	9,188	3.2	16,212	3.8	90.1	—
2 月末	10,030	12.7	17,917	14.7	91.3	—
3 月末	8,633	△ 3.0	15,456	△ 1.0	89.3	—
(期 末)						
2026 年 4 月 27 日	8,657	△ 2.7	15,612	△ 0.0	90.3	—

- (注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。
(注2) 株式先物比率は買建比率－売建比率。
(注3) 当ファンドは、特定のベンチマークとの連動またはそれを上回ることを目指して運用するものではありません。したがって、当ファンドはベンチマークを設定しておりません。運用報告書は、参考指数としてフィリピン総合指数(円換算指数)を表示しています。円換算指数は委託会社において計算したものです。円換算指数の計算方法は、基準価額への反映を考慮して、営業日前日の参考指数を営業日当日の為替レートで円換算しています。

◆当期の運用状況と今後の運用方針(2025年10月28日から2026年4月27日まで)

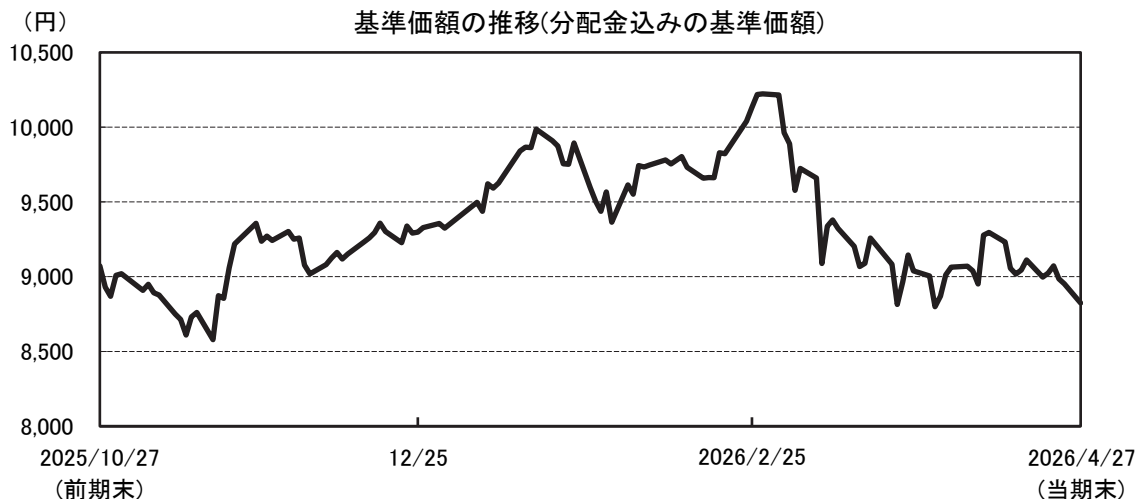
<経済・株式市場の動向>



世界の株式市場は、米国では過熱感のあるグロース株が軟調な展開となる動きがあったものの、米中通商交渉の進展や FRB による利下げ期待等を背景に概ね上昇基調で推移しました。なお、3 月に中東情勢悪化をうけて世界的に株価が一旦調整したものの、その後は回復しました。そのような中で、参考指数であるフィリピン総合指数は前期末比-0.7%となりました。一方で為替市場は、前期末比 0.7%フィリピン・ペソ高／円安の 1 フィリピン・ペソ 2.63 円となりました。

<運用状況と今後の運用方針>

・運用状況



期中は、株式組入比率を高位に維持し、期末時点での株式組入比率は90.3%としました。

期末の基準価額は8,657円、期中の騰落率(分配金込み)は-2.7%となりました。

分配金については、基準価額・市場動向等を総合的に勘案して、見送りとしました。

・今後の運用方針

フィリピンは、英語力を活かしたBPOビジネス、フィリピン人海外労働者から受ける送金などが経済を下支えしており、中間層の規模拡大と購買力の増進も見込まれます。加えて、自動車関連などの製造業の成長も期待でき、英語力があり、平均年齢の面で若い労働力などのアドバンテージも豊富であり、経済規模拡大が期待できると考えます。引き続き、事業内容、成長性、収益性、財務健全性などを勘案して銘柄を選定し、業種別配分、バリュエーション、流動性を考慮しながら、ポートフォリオを構築する方針です。

・分配金の決定根拠及び留保金の今後の運用方針

分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当等収益と売買益(評価損益を含みます。)等の金額とし、決算時に、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定しております。

留保益の運用については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

<分配原資の内訳>

(単位：円・％、1万口当たり・税引前)

決 算 期		第 20 期 (2025年10月28日～2026年4月27日)
当期分配金 (対基準価額比率)		—
		—
	当期の収益	—
	当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額		2,243

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◆1万口(元本 10,000 円)当たりの費用の明細

項 目	当 期 (2025年10月28日～2026年4月27日)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
平均基準価額	9,153円	—	期中の平均基準価額です。
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	70円 (27) (40) (3)	0.762% (0.296) (0.439) (0.027)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 資金の運用指図等の対価 購入後の情報提供等の対価、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料 (株 式)	13 (13)	0.141 (0.141)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (株 式)	2 (2)	0.022 (0.022)	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用 (保管費用) (監査費用) (印刷) (その他1)	46 (22) (3) (21) (1)	0.507 (0.240) (0.028) (0.226) (0.013)	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 ・ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・ 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ・ 法定目論見書、有価証券届出書、有価証券報告書、運用報告書等の作成、印刷、交付および提供等または提出に係る費用 ・ 証券投資信託管理事務の委託に係る手数料
合 計	131円	1.432%	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含みます。)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

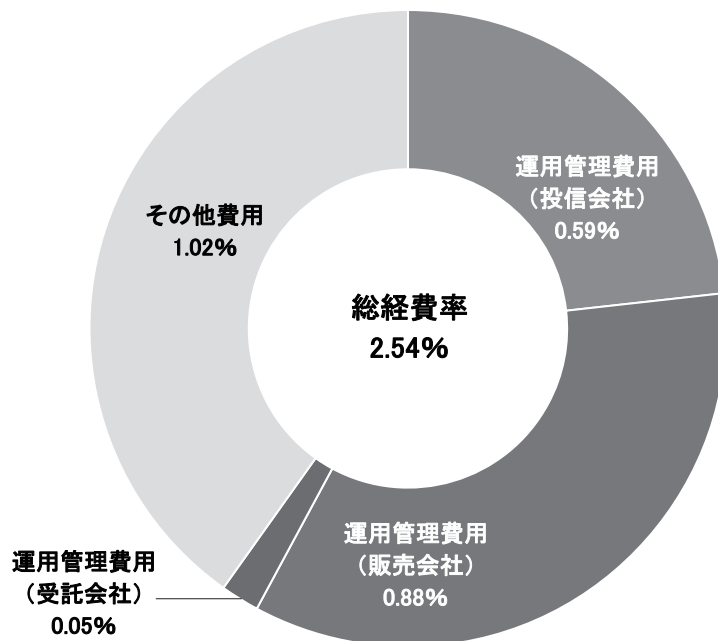
(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注3) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

・総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した**総経費率(年率)**は**2.54%**です。



(注1) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

◆当期中の売買および取引の状況(2025 年 10 月 28 日から 2026 年 4 月 27 日まで)

株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	フ ィ リ ピ ン	百株 12,551	千フィリピンペソ 36,365	百株 6,371	千フィリピンペソ 23,091

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。

◆株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	157,418 千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	350,509 千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.44

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

◆主要な売買銘柄(2025 年 10 月 28 日から 2026 年 4 月 27 日まで)

株 式

買 付				売 付			
銘 柄	株数	金 額	平均単価	銘 柄	株数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
BDO UNIBANK INC(フィリピン)	46	15,602	335	INTL CONTAINER TERM SVCS INC(フィリピン)	7	13,009	1,689
ROBINSONS LAND CO(フィリピン)	320	13,618	42	PLDT INC(フィリピン)	3	12,976	3,414
MANILA ELECTRIC COMPANY(フィリピン)	6	10,269	1,579	AYALA CORPORATION(フィリピン)	7	7,810	1,115
SM INVESTMENTS CORP(フィリピン)	5	9,473	1,821	MANILA ELECTRIC COMPANY(フィリピン)	4	7,568	1,576
BANK OF THE PHILIPPINE ISLAN(フィリピン)	32	9,059	283	D&L INDUSTRIES INC(フィリピン)	500	5,117	10
SM PRIME HOLDINGS INC(フィリピン)	150	8,215	54	BDO UNIBANK INC(フィリピン)	12	4,121	343
INTL CONTAINER TERM SVCS INC(フィリピン)	4	6,785	1,475	CENTURY PACIFIC FOODS INC(フィリピン)	39	4,039	103
AYALA LAND INC(フィリピン)	102	5,944	58	GT CAPITAL HOLDINGS INC(フィリピン)	2	3,974	1,419
JG SUMMIT HOLDINGS INC(フィリピン)	65	4,083	62	ROBINSONS LAND CO(フィリピン)	60	2,404	40
ACEN CORP(フィリピン)	500	3,893	7				

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

◆利害関係人との取引状況等(2025 年 10 月 28 日から 2026 年 4 月 27 日まで)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第 11 条第 1 項に規定される利害関係人です。

◆組入資産の明細(2026 年 4 月 27 日現在)

外国株式
上場、登録株式

銘 柄		期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
(フィリピン・・・フィリピン証券市場)		百株	百株	千フィリピンペソ	千円	
AYALA LAND INC		3,720	4,740	7,489	19,672	エクイティ不動産投資信託 (REIT)
BANK OF THE PHILIPPINE ISLAN		864	1,184	10,913	28,667	銀行
INTL CONTAINER TERM SVCS INC		200	169	11,999	31,518	運輸
JG SUMMIT HOLDINGS INC		1,490	2,140	5,906	15,514	資本財
JOLLIBEE FOODS CORP		390	390	6,360	16,708	消費者サービス
METROPOLITAN BANK & TRUST		1,321	1,521	10,270	26,978	銀行
ROBINSONS LAND CO		992	3,592	6,278	16,493	エクイティ不動産投資信託 (REIT)
SM PRIME HOLDINGS INC		3,980	5,480	10,949	28,760	エクイティ不動産投資信託 (REIT)
SM INVESTMENTS CORP		134	186	11,699	30,731	資本財
AYALA CORPORATION		205	160	7,840	20,594	金融サービス
MANILA ELECTRIC COMPANY		167	184	11,794	30,981	公益事業
BDO UNIBANK INC		693	1,038	11,939	31,363	銀行
GT CAPITAL HOLDINGS INC		99	71	3,493	9,175	金融サービス
D&L INDUSTRIES INC		9,700	4,700	1,673	4,395	素材
PLDT INC		73	43	5,512	14,480	電気通信サービス
CENTURY PACIFIC FOODS INC		1,690	1,300	4,095	10,756	食品・飲料・タバコ
ACEN CORP		－	5,000	1,405	3,690	公益事業
合 計	株 数 ・ 金 額	25,720	31,900	129,619	340,485	
	銘柄数<比率>	16	17	－	<90.3%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

(注4) 一印は組み入れなし。

◆投資信託財産の構成

(2026 年 4 月 27 日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株 式	340,485	89.1
預 金 、 金 銭 信 託 等 、 そ の 他	41,847	10.9
投 資 信 託 財 産 総 額	382,332	100.0

(注1) 金額の単位未満は切り捨て。
(注2) 当期末における外貨建純資産(369,492千円)の投資信託財産総額(382,332千円)に対する比率は96.6%です。
(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1ドル=159.56円、1フィリピンペソ=2.6268円です。

◆資産、負債、元本および基準価額の状況

(2026 年 4 月 27 日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	382,332,390円
預 金、金 銭 信 託 等	41,805,037
株 式(評価額)	340,485,215
未 収 配 当 金	41,963
未 収 利 息	175
(B) 負 債	5,279,395
未 払 解 約 金	1,210,327
未 払 信 託 報 酬	3,029,529
そ の 他 未 払 費 用	1,039,539
(C) 純 資 産 総 額 (A－B)	377,052,995
元 本	435,523,177
次 期 繰 越 損 益 金	△ 58,470,182
(D) 受 益 権 総 口 数	435,523,177口
1万口当たり基準価額 (C／D)	8.657円

(注1) 期首元本額 393,311,742円
期中追加設定元本額 177,567,569円
期中一部解約元本額 135,356,134円
(注2) 1口当たり純資産額 0.8657円
(注3) 元本の欠損
当期末において貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は58,470,182円です。

◆損益の状況

当期(自 2025 年 10 月 28 日 至 2026 年 4 月 27 日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	4,951,754円
受 取 配 当 金	4,716,720
受 取 利 息	235,034
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 12,689,562
売 買 益	25,061,317
売 買 損	△ 37,750,879
(C) 信 託 報 酬 等	△ 5,004,389
(D) 当期損益金 (A＋B＋C)	△ 12,742,197
(E) 前期繰越損益金	△ 10,924,280
(F) 追加信託差損益金	△ 34,803,705
(配 当 等 相 当 額)	(76,474,348)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 111,278,053)
(G) 計 (D＋E＋F)	△ 58,470,182
(H) 収 益 分 配 金	0
次期繰越損益金 (G＋H)	△ 58,470,182
追加信託差損益金	△ 34,803,705
(配 当 等 相 当 額)	(76,474,348)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 111,278,053)
分 配 準 備 積 立 金	21,215,085
繰 越 損 益 金	△ 44,881,562

(注1) 損益の状況の中で (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注2) 損益の状況の中で (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
(注3) 損益の状況の中で (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注4) 第20期計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(76,474,348円)および分配準備積立金(21,215,085円)より分配対象収益は97,689,433円(10,000口当たり2,243円)ですが、当期に分配した金額はありません。

◆分配金のお知らせ

決算期	第 20 期
1 万口当たり分配金 (税引前)	0 円

注記事項(当運用報告書作成時点では監査未了です。)